

報道記者各位

2024 年 1 月 23 日

テスホールディングス株式会社

インドネシアにおいて EFB ペレット製造工場の 地鎮祭を実施いたしました

テスホールディングス株式会社（本社：大阪市淀川区、代表取締役社長：山本 一樹、以下「当社」）は、当社の連結子会社である PT PTEC RESEARCH AND DEVELOPMENT（本社：インドネシア リアウ諸島州、代表取締役社長：石田 智也、以下「PTEC 社」）が、2024 年 1 月 22 日（月）に、農作物残渣由来のバイオマス燃料である「EFB^{※1}ペレット」の製造拠点となる工場（以下「本工場」）の建設予定地（インドネシア 西ジャワ州）にて、地鎮祭を執り行いましたのでお知らせいたします。



地鎮祭の様子（2024 年 1 月 22 日）

左より 7 人目 PTPN グループ General manager Wahyu 氏、右より 7 人目 当社 代表取締役社長 山本



本工場の完成イメージ

■本工場の建設によって、インドネシアにおける EFB の有効活用を目指す

当社グループは、2018 年に農作物残渣をバイオマスペレットに加工するための研究開発拠点としてインドネシアにおいて PTEC 社を設立し、パーム油産業の代表的な未利用残渣物である EFB 等をはじめとする様々な「農作物残渣原料をバイオマスペレット化するノウハウ」を蓄積してきました。

本工場は、これまで蓄積してきたノウハウを活かし、EFB ペレットの製造拠点としてインドネシア 西ジャワ州に建設するものであり、敷地面積は約 9 千㎡となります。操業開始は 2025 年 5 月頃を予定しており、操業開始後の年間生産量は約 1 万 t となる予定です。生産した EFB ペレットは、インドネシア国営のパーム農園企業である PTPN グループが運営する製茶工場向けに供給を行います。PTPN グループの製茶工場で使用されている燃料の一部を EFB ペレットに変更することにより、PTPN グループのパームオイル工場で排出される EFB の有効活用に貢献できるものとなっております。また、インドネシアにおいて、EFB ペレットを生産し、地産地消するような事例は初めてとなります^{※2}。なお、本工場は BOT 方式^{※3}での運用としているため、一定の事業期間が終了した後は PTPN グループに本工場の所有権を移転する予定としております。

インドネシアは世界最大のパーム油生産国であり、パーム油産業はインドネシアの経済を支える重要な基盤となっております。その一方で、パーム油を搾油する際に大量に発生する EFB は、肥料や燃料等に利用される以外のは大半は有効な活用方法が無いことから未利用のまま放置されており、土壌汚染や腐敗時の温室効果ガスであるメタンガス（メタンガスの地球温暖化係数^{※4}は約 25）の発生が問題視されています。そのため、パーム油生産国では EFB の有効活用の方法が模索されております。

当社グループでは、これまでも 2022 年 12 月に PTPN グループと「EFB ペレット製造事業」に関する協定書を締結^{※5}し、インドネシア 北スマトラ島において本格的なペレット製造能力（想定製造能力：年間約 20 万 t）を持つ工場建設に向けて事業化調査を行う等、取り組みを進めております。本工場におけるノウハウや実績等を、北スマトラ島において進めている取り組みにも繋げていくことによって、今後、EFB の更なる有効活用を実現してまいります。



インドネシア 西ジャワ州



EFB と EFB ペレット（PTEC 社製造）

■今後の展開

当社グループは、「Total Energy Saving & Solution の実現により、世界的なエネルギー脱炭素化に貢献する」ことをパーパス（存在意義）とし、ESG とコンプライアンスを経営の根幹に位置付け、「再生可能エネルギーの主力電源化」「省エネルギーの徹底」及び「エネルギーのスマート化」の3つの事業領域に注力しております。

今後も当社グループでは、PTEC 社における農作物残渣を利用したバイオマス燃料の製造事業を通して、循環型経済の実現や世界的なカーボンニュートラルの実現に貢献してまいります。

※¹ EFB（Empty Fruit Bunch）：

アブラヤシからパーム油を搾油する際の副産物（残渣）である椰子空果房のこと。

※² インドネシアにおける EFB ペレット製造に関する公開情報より当社調べ（2024 年 1 月 23 日現在）

※³ BOT 方式（Build Operate and Transfer）：

民間企業が施設を建設・維持管理・運営し、契約期間終了後に公共へ所有権を移転する方式のこと。

※⁴ 地球温暖化係数（GWP: Global Warming Potential）：

CO₂を基準にして、その他の温室効果ガスがどの程度温暖化する能力があるか表した数字のこと。

※⁵ インドネシアの国営パーム農園企業 PTPN 社と「EFB ペレット製造事業」に関する協定書を締結しました（2022 年 12 月 23 日プレスリリース）

<https://ssl4.eir-parts.net/doc/5074/tdnet/2217716/00.pdf>

■本件に関するお問い合わせ先

テスホールディングス株式会社 広報・IR チーム

<https://www.tess-hd.co.jp/contact/>

※当社グループは、テレワーク・時差出勤を取り入れております。

そのため、お電話での対応ができない場合がございますので、ホームページよりお問い合わせください。

ご不便をおかけいたしますが、何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。